



No. 7
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和3年度第3回

一般国道8号
福^ふ井^くバイパス^い

【再評価】

令和3年9月
近畿地方整備局

新型コロナウイルス対策に伴う工事等の一時中止による
コスト、工期への影響は考慮していない

目次

1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業費の見直し
4. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
5. 事業進捗の見込みの視点
6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

1. 事業全体図

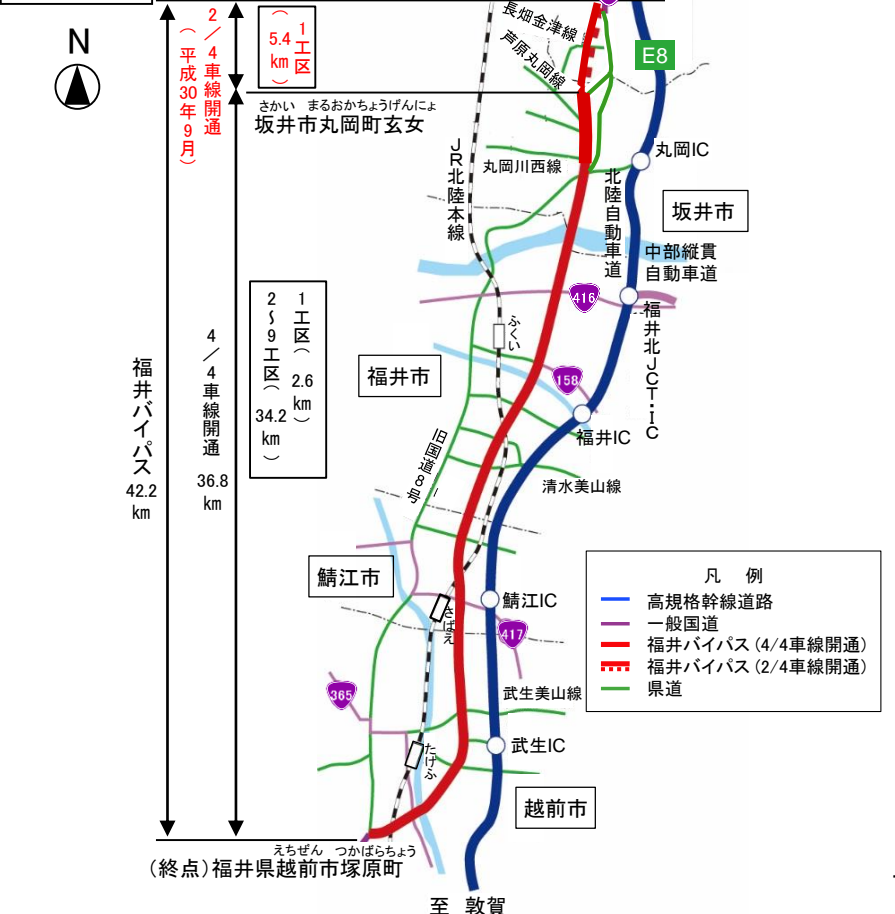
一般国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、北陸3県(富山、石川、福井)の主要都市及び滋賀県湖東地域を経て、京都市に至る延長約570kmの主要幹線道路であり、沿線地域の産業・経済を支えるとともに、北陸自動車道や名神高速道路などとともに広域ネットワークを形成するなど重要な役割を担っています。

福井バイパスは、地域産業の活性化、交通安全の確保、災害時の住民避難支援を目的とした延長42.2kmの道路です。

広域図



位置図



2. 事業の概要

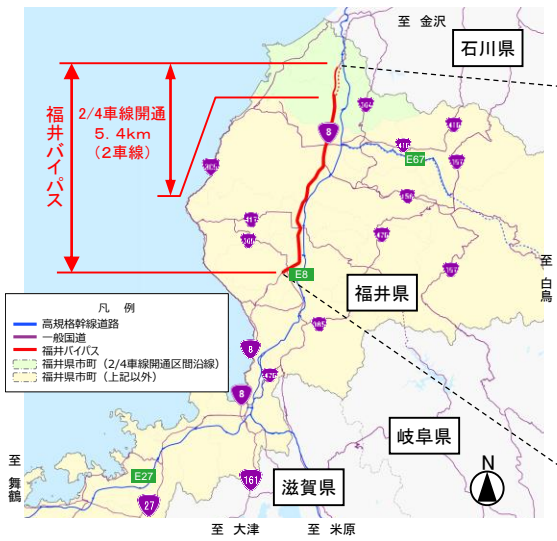
事業の目的

- 地域産業の活性化
- 交通安全の確保
- 災害時の住民避難支援

事業の概要・進捗状況

区間	(起) 福井県あわら市笹岡 (終) 福井県越前市塚原町
道路延長	42.2km
構造規格	第3種第1級
設計速度	80km/h
車線数	4車線
標準幅員	26.0m~28.0m
計画交通量	38,300台/日
全体事業費	1,005億円
事業化	昭和41年度 (あわら市瓜生~越前市塚原町 L=38.0km) 平成2年度 (あわら市笹岡~坂井市丸岡町玄女間を延伸 全体L=42.2km)
都市計画決定	4/4車線開通済区間 昭和45年6月~昭和55年9月 2/4車線開通区間 平成3年8月
用地着手	昭和41年度
工事着手	昭和41年度
開通延長	4/4車線36.8km 2/4車線5.4km (暫定開通区間)
事業進捗率	約98% (令和3年3月末) 約92% (再評価後の事業費に対する進捗率)
用地取得率	100% (面積ベース、同上)

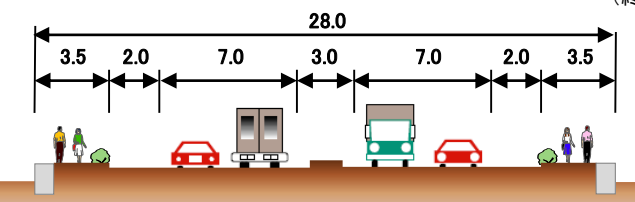
広域図



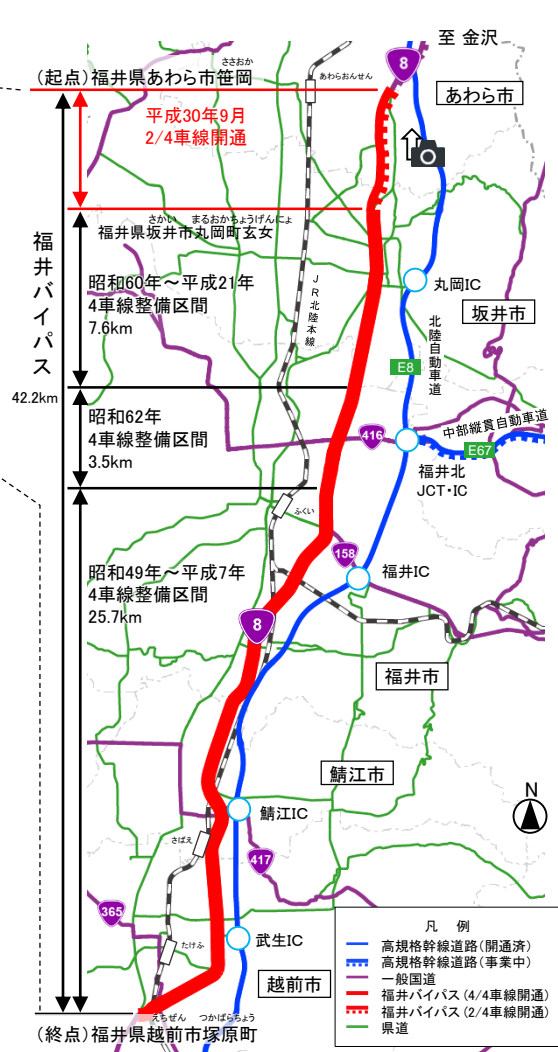
写真



標準断面図



位置図



〔単位:m〕
 ※暫定開通区間は、中央分離帯を縮小して、全幅26.75で事業中

■全体事業費の見直し

盛土区間の地盤改良工の追加や切土区間の静的破碎工の追加等により、約65億円の増額が発生。
(940億円 ⇒ 1,005億円(約6.9%増))

■事業費の増加要因

- 流用土の改良の必要が生じたことによる増加(①)
- 土質試験の結果、盛土区間の地盤改良の必要が生じたことによる増加(②)
- 地質調査の結果、切土区間で静的破碎工の追加が生じたことによる増加(③)

▼事業費増加の内訳

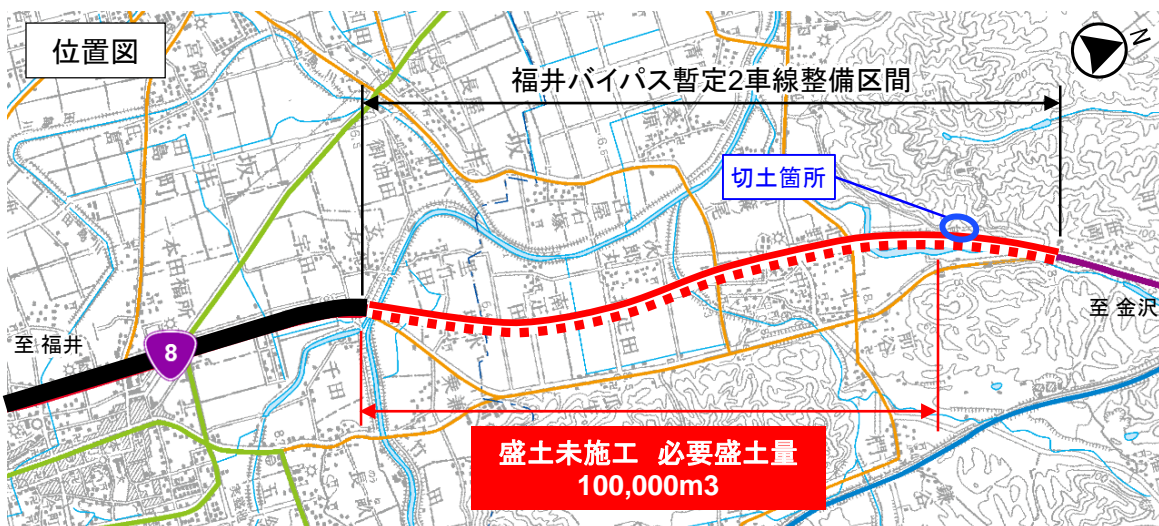
(単位:億円)

No.	主な増加理由	金額
①	流用土の改良の追加	30.0
②	盛土区間の地盤改良工の追加	20.0
③	切土区間の静的破碎工の追加	15.0
	合 計	65.0

3. 事業費の見直し

① 流用土の改良の追加による増加 (+30.0億円)

- 当初計画では、切土工事の発生土をそのまま盛土材として流用することを想定していた。
※流用土200,000m³（現場内流用100,000m³、他事業流用予定100,000m³）
- しかし発生土の土質試験を行った結果、必要な強度が不足する状態であることが判明した。
法に基づき発生土は原則再利用が求められるため、流用土の改良が必要になった。



- 福井バイパス 暫定2車線整備
- 福井バイパス 完成4車線整備
- 高速道路
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道
- 河川

▼スタビライザによる土質改良(イメージ)

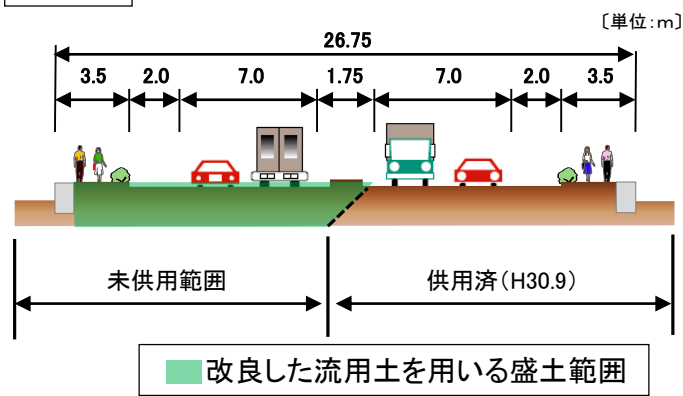


▼地質条件(コーン指数)

土質試験結果	必要強度	改良の要否
156kN/m ²	400kN/m ²	要

※コーン指数は建設発生土の土質強度を表す指標

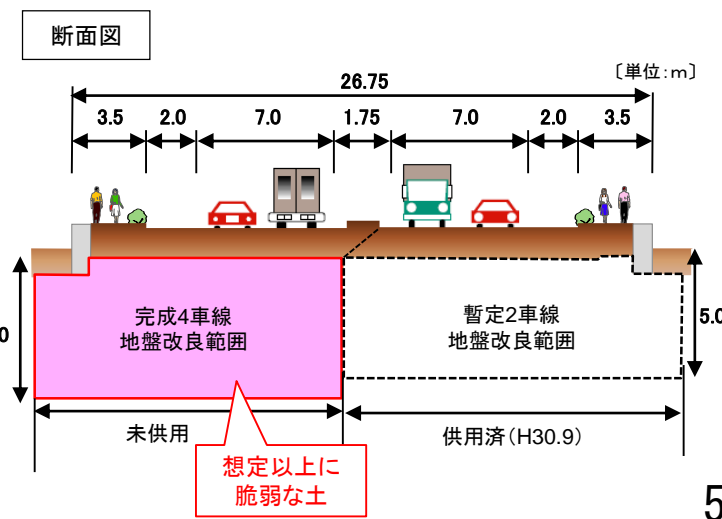
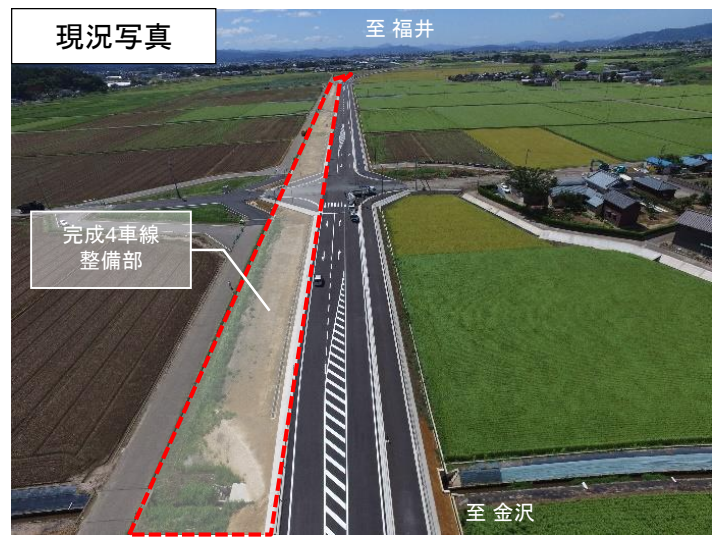
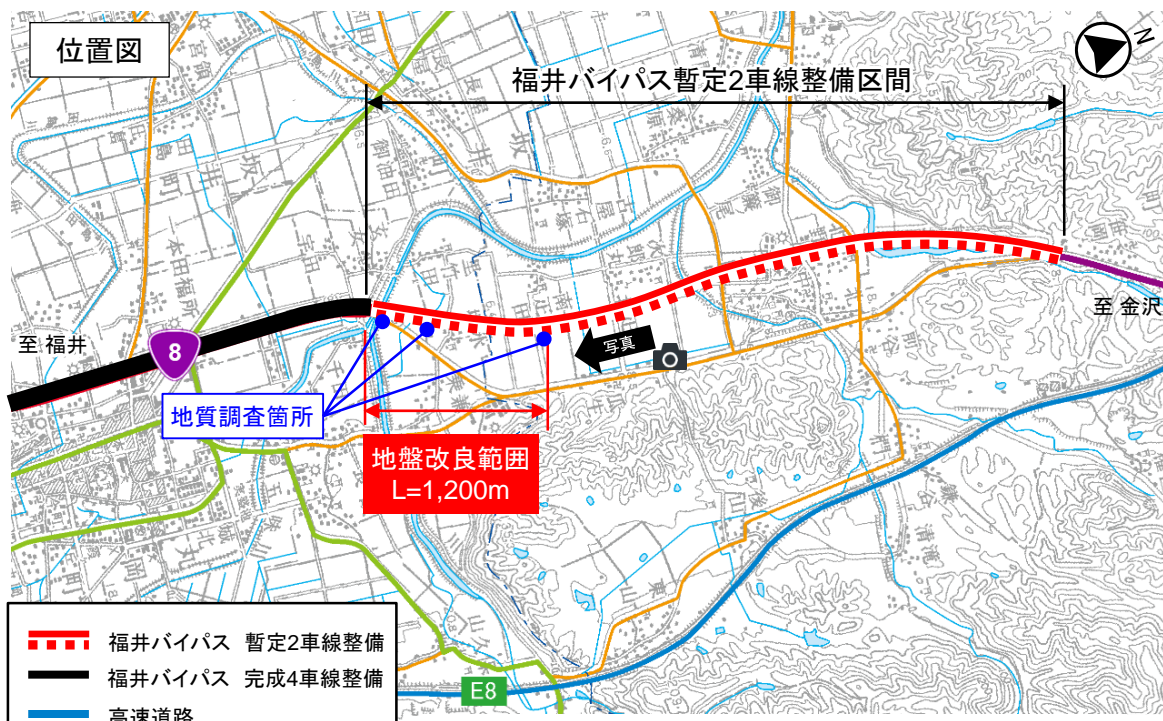
断面図



3. 事業費の見直し

② 盛土区間の地盤改良工の追加による増加 (+20.0億円)

■ 近接区間（暫定2車線部）での地質調査結果より、地盤改良工を設計していた。
 ■ 詳細設計時に土質試験を行った結果、土質が当初想定以上に脆弱であり、地盤改良工法の変更および地盤改良材の添加量を増加させることが必要になった。



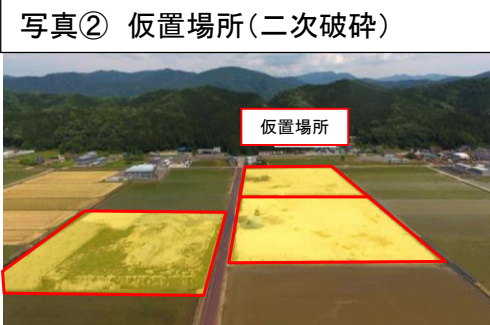
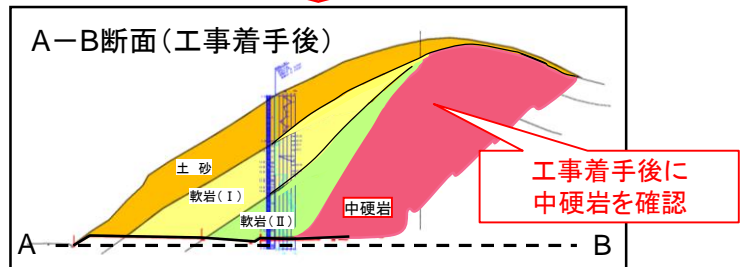
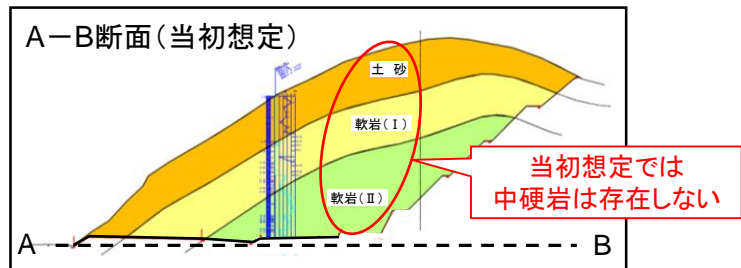
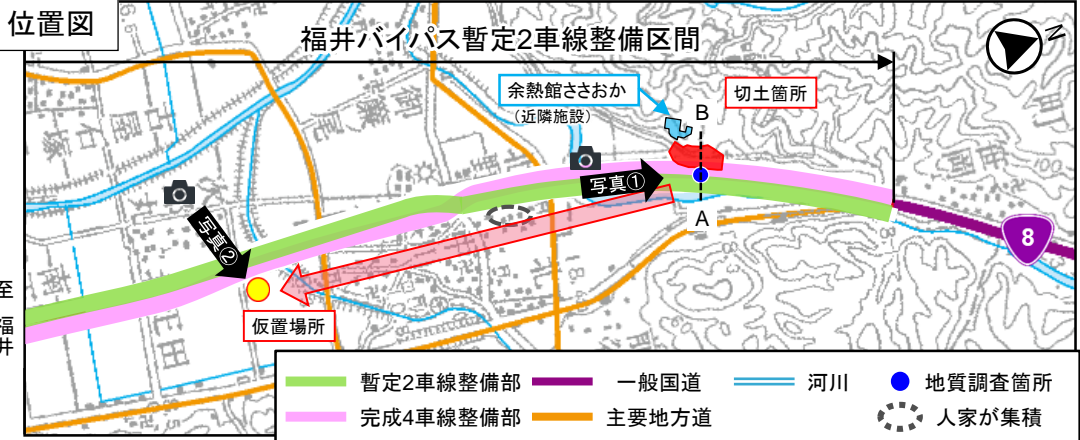
▼地質条件(コーン指数)

土質試験結果	必要強度	改良の要否
150kN/m ²	400kN/m ²	要

※コーン指数は建設発生土の土質強度を表す指標

③ 切土区間の静的破碎工の追加による増加 (+15.0億円)

- 切土区間の土質について、既存の地質調査結果を元に土砂と軟岩を想定していたが、工事着手後に中硬岩が確認され破碎が必要となった。
- 現道の安全な交通の確保及び、近隣施設を含めた地元住民に対し騒音・振動の配慮が必要であったため、破碎工法として、静的破碎工法による一次破碎、仮置場所に運搬後、ブレーカ工法による二次破碎への変更が生じた。



▼ 静的破碎施工の様子



※写真のように薬液を注入し亀裂を発生させることで、振動無く破碎できる。

【余熱館ささおか】

あわら市が事業主体である清掃センターのごみ焼却に伴い発生する熱を利用した温水を施設内のプールや浴場、冷暖房等に利用したクリーンで環境に優しい公共施設。年間約15万人*が利用している。施設改修後、令和2年7月にリニューアルオープンした。



*令和元年度実績

3. 【参考】事業費の見直しの経緯

年度	①流用土の改良の追加	②盛土区間の地盤改良工の追加	③切土区間の静的破碎工の追加
当初想定	暫定2車線側で流用土の改良は不要であったことから、完成4車線側についても改良は不要と想定	暫定2車線側の地質調査結果から地盤改良工を設計	既往のボーリング調査結果から通常工法での切土工を設計
H 2 8	事業再評価(全体事業費 940億円)		
H 2 9			切土区間の工事実施 ↓ 中硬岩の破碎が必要だと判明
H 3 0	H30.9 1工区暫定供用(暫定2車線含み42.2km供用)		
R 1			
R 2	土質試験を実施 ⇒土質改良が必要だと判明 ⇒30.0億円の増額が確定	完成4車線側のボーリング調査を実施 ⇒想定以上に軟弱地盤のため、盛土区間の地盤改良が必要だと判明 ⇒20.0億円の増額が確定	↓ 破碎工法の追加が決定 ⇒15.0億円の増額が確定
R 3	事業再評価 (全体事業費 1,005億円(+65億円) B/C 1.8)		

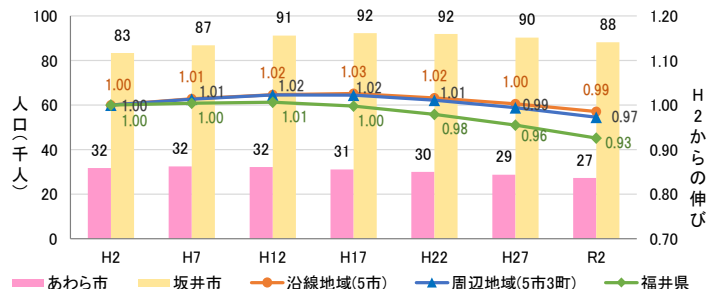
4. 事業の必要性等に関する視点

※H28年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変化なし

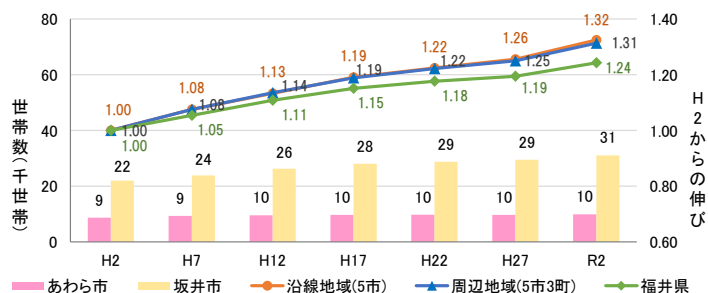
1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化

- 事業の効果や必要性を評価するための指標の変化及びその他の周辺環境等について確認した結果、社会経済情勢の大きな変化はない。
- 一般国道8号(既存供用区間および並行する国道8号)を利用する交通特性は、内々交通が78%、内外交通が20%と沿線地域を発着地とする交通が約9割を占めている。

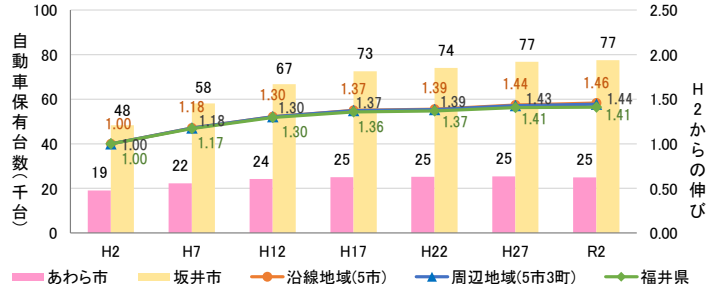
▼人口の推移 (H2基準)



▼世帯数の推移 (H2基準)

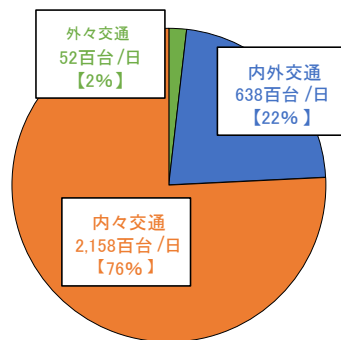


▼自動車保有台数の推移 (H2基準)

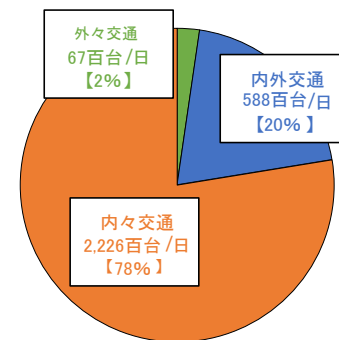


▼一般国道8号OD内訳

H17OD内訳



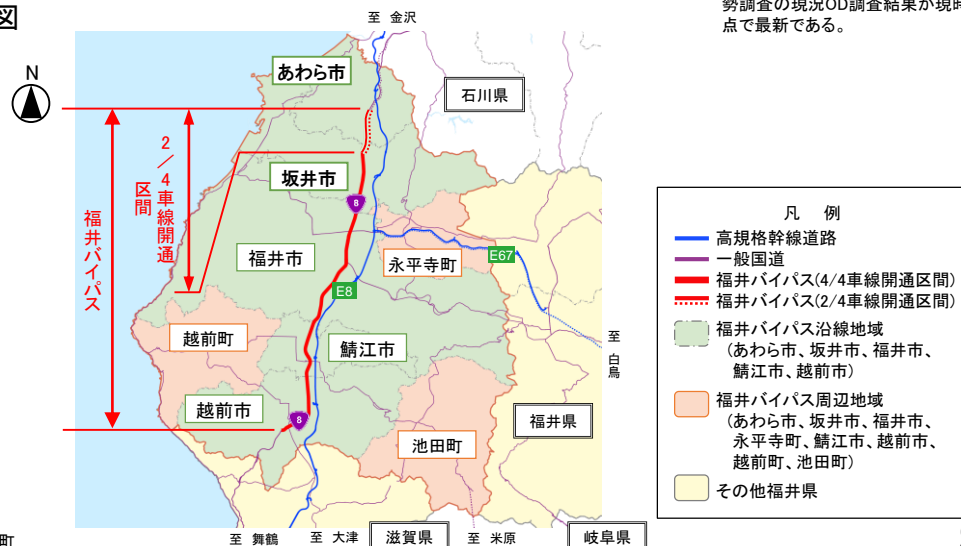
H22OD内訳



内外交通: 沿線地域とその他の地域の交通
内々交通: 沿線地域内の交通
外々交通: 通過交通

※沿線地域とは、あわら市・坂井市・福井市・鯖江市・越前市
※平成22年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出
※平成17年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出
※平成22年全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果が現時点で最新である。

▼位置図



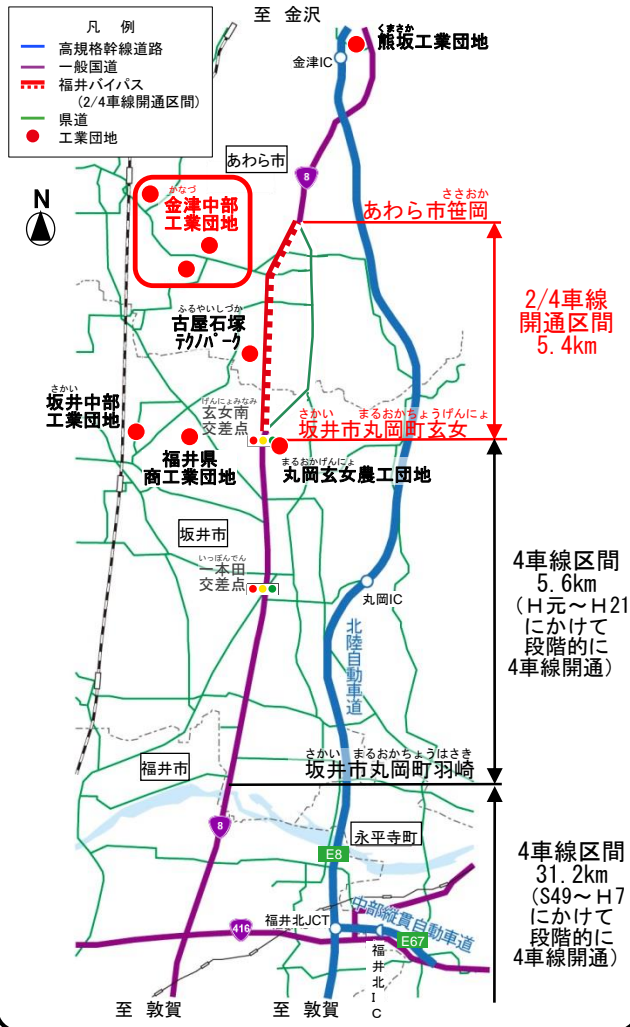
※1 沿線地域: あわら市、坂井市、福井市、鯖江市、越前市 ※2 周辺地域: 沿線地域、及び、永平寺町、越前町、池田町
※3 出典) 人口: あわら市・坂井市推計人口(10月1日現在)、自動車保有台数: 福井県統計年鑑(3月末現在)

※H28年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変化なし

2) 事業の整備効果(地域産業の活性化)

- 福井バイパスに近い金津中部工業団地周辺では、平成元年以降、企業立地件数は増加している。
- 暫定2車線開通区間の4車線化による利便性の向上により、さらなる企業進出など地域産業の活性化が期待される。

【福井バイパス暫定2車線区間沿線の工業団地】



【金津中部工業団地周辺の企業立地と沿線市の製造品出荷額等の推移】

平成元年から坂井市丸岡町玄女～丸岡町羽崎の4車線化が始まり、それにあわせて、
金津中部工業団地周辺には、企業立地が増加した。



※沿線市:あわら市・坂井市、資料:福井県統計年鑑、あわら市提供資料

事業区間周辺の 企業団地に立地する企業の声



福井バイパス開通後は輸送ルートがバイパスと旧国道8号でダブルネットワーク化され、非常時にルートを選べるという安心感に繋がっている。

資料:ヒアリング調査結果(R3.7)

企業誘致に関する 沿線自治体の声



福井バイパス開通後に県内外の企業から問合せが来ており、アクセス性の向上は企業誘致を進める上で大変重要なポイントである。

資料:ヒアリング調査結果(R3.7)

※H28年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変化なし

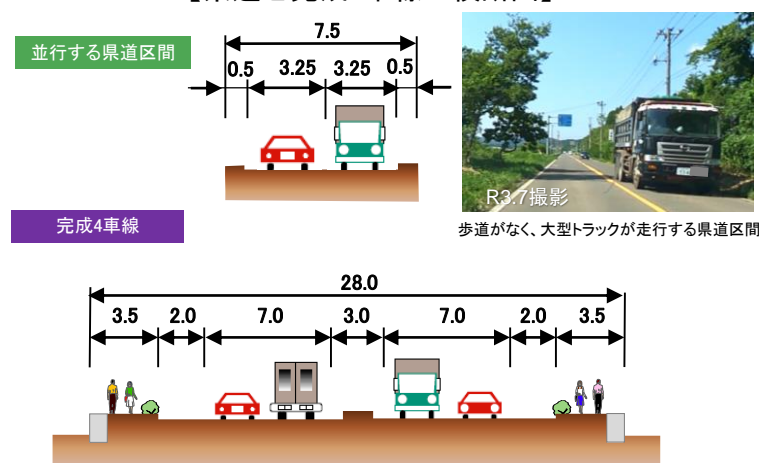
2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 未整備区間の暫定2車線開通により、並行する県道区間から福井バイパスへ約8割の交通が転換した。
- しかし、暫定2車線である県道区間は中央分離帯が無く、4車線開通済区間の人対車両事故の割合が約2%に対し、県道区間では約8%と高い状況となっている。
- 暫定2車線開通区間の4車線化により、並行する県道区間の交通が転換することで、交通安全が期待される。

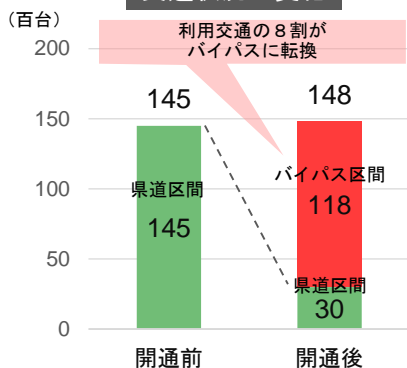
【4車線開通済区間と並行する県道区間の事故状況】



【県道と完成4車線の横断図】

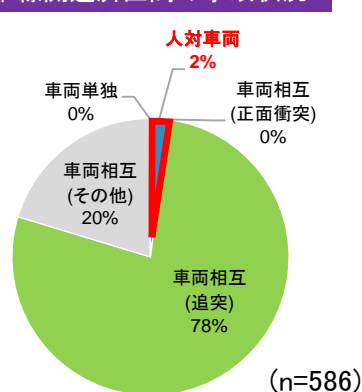


交通状況の変化



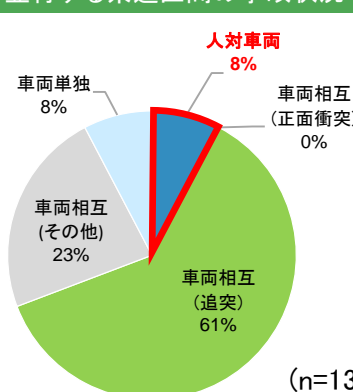
資料：福井河川国道調査結果、開通前(H30.7)開通後(H30.11)

4車線開通済区間の事故状況



資料：交通事故総合分析センターデータ (H28~R1) を基に作成

並行する県道区間の事故状況



【事業区間に対する期待】

物流関係者の声

・走行時間の短縮、交通安全の確保、事故・災害の発生時、および降雪時において安定した交通路の確保を期待している。



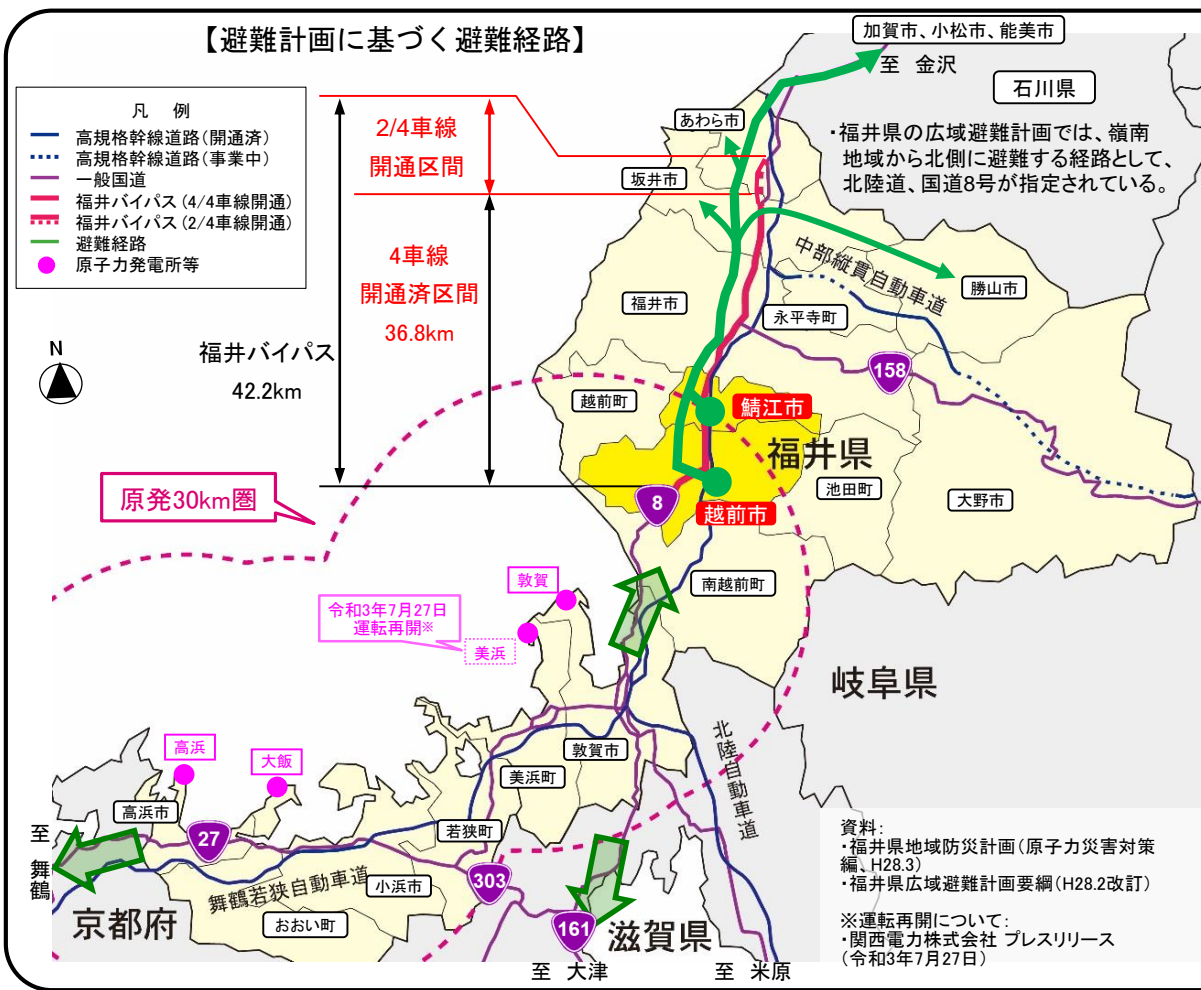
・歩道が確保されることで事故等のリスクが減少し、ドライバーの負担も軽減する。

資料：ヒアリング調査結果(H30.6)

※H28年度事業評価監視委員会の
評価時点から大きな変化なし

2) 事業の整備効果(災害時の住民避難支援)

- 福井県には、全国で最も多い4ヶ所13基の原子力発電所があり、有事の際には原発30km圏に位置する市町から県内および県外に避難する防災計画が平成25年7月に定められた。
- 鯖江市及び越前市の避難先は福井県北部や石川県となっており、その避難経路として北陸道や国道8号が指定されていることから、暫定2車線区間の4車線化は円滑な住民避難の支援に貢献することが期待される。



鯖江市・越前市等の市町は、原子力災害発生時には、福井県北部や石川県に避難する計画になっている。

対象市町	人口	県内の避難先	県外の避難先
鯖江市	68,548人	坂井市 勝山市	石川県 (加賀市)
越前市	80,268人	坂井市 あわら市	石川県 (小松市、能美市)

出典: 福井県広域避難計画要綱(福井県、平成30年11月改訂)
福井県の人口と世帯(推計、R2年10月1日現在)

災害時の対応に関する自治体の声



- ・避難経路である国道8号の交通容量を確保しておくことで、広域避難のさらなる円滑化が見込まれる。
- ・福井バイパスの交通量が増加した場合にも、安定的な道路交通の確保が期待されるため、早期の4車線完成をお願いしたい。

資料: ヒアリング調査結果(R3.7)

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	6,728億円	619億円	63億円	7,410億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	3,860億円		298億円	4,158億円	

■ 算出条件等

- 基準年 : 令和3年度
- 検討期間 : 50年間
- 現在価値算出のための
 - 社会的割引率 : 4%
- 交通量の推計時点 : 令和12年度
- 推計に用いた資料 : 平成22年度
 - 全国道路・街路交通情勢調査
- 適用した費用便益分析
 - マニュアル : 平成30年2月版
- 事業費 : 1,005億円
- 維持管理費 : 48百万円/km
- 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比(B/C)
	164億円	7億円	3億円	175億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	
	62億円		26億円	88億円	

- ※1 便益・費用については、現在価値化した値である
- ※2 合計値は表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある
- ※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している
- ※4 推計に用いるOD表は現時点で最新の平成22年度全国道路・街路交通情勢調査を使用している
- ※5 参考: 前回評価資料 <https://www-1.kkr.mlit.go.jp/plan/ippan/zigyohyoka/ol9a8v000000c9y9-att/9.pdf>

5. 事業進捗の見込みの視点

1) 事業の進捗状況

令和3年度事業内容

- ・ 暫定2車線区間については、用地買収は完了しています。
- ・ 現在、調査設計・改良工事を推進しています。

進捗状況

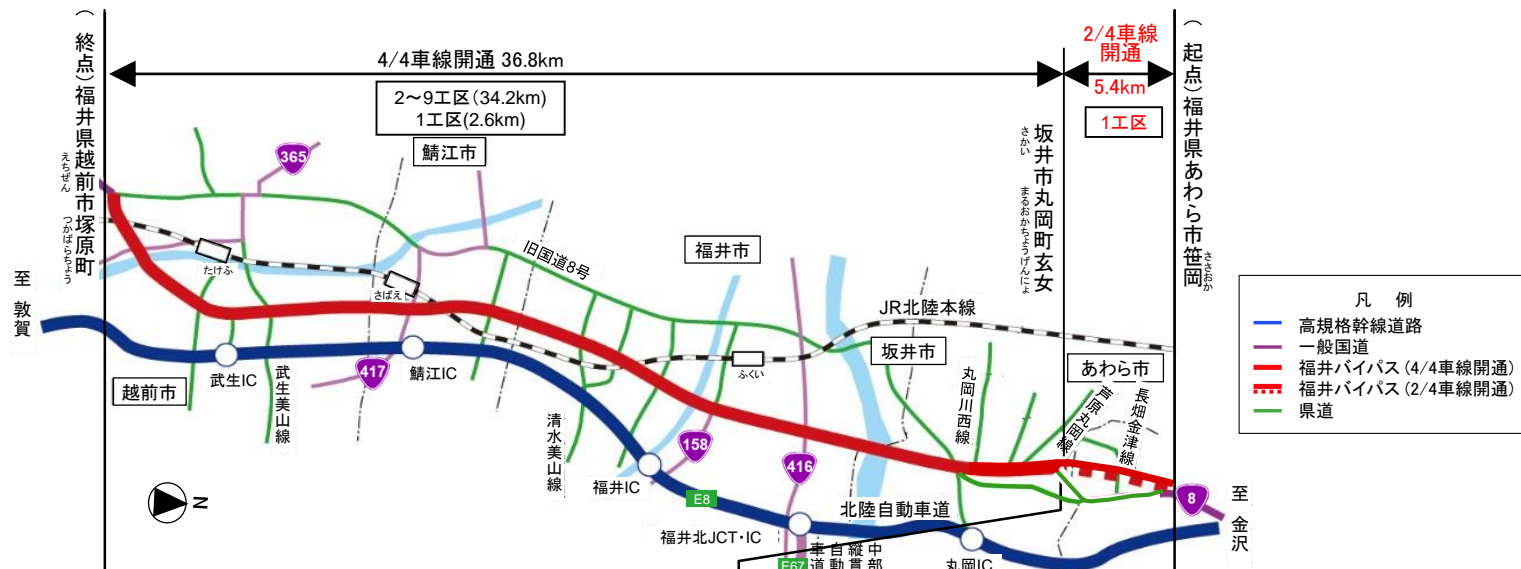
- ・ 令和2年度末までの進捗率は、用地取得率 100% (面積ベース)、事業進捗率 約98% (事業費ベース) です。

進捗状況上の課題

- ・ 大きな課題はありません。

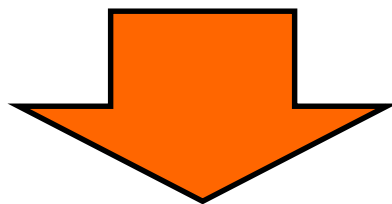
2) 今後のスケジュール等

- ・ 引き続き事業を推進し、早期の完成を目指します。



区 間	開通済区間	暫定2車線区間
用 地	用地取得済	
工 事	開通済	調査設計、改良工事
	H21.3.31迄に開通済(完成4車線)	H30.9.11に開通(暫定2車線)

一般国道8号福井バイパスは、現時点においても、地域産業の活性化・交通安全の確保・災害時の住民避難の支援を目的として、周辺の土地利用状況等を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図っています。



今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら、引き続き事業を推進していきます。

■福井県知事

令和3年9月6日 土政推第125号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

国道8号福井バイパスの対応方針(原案)「事業継続」については異存ありません。

国道8号のあわら市笹岡～坂井市丸岡町玄女間5.4kmについては、平成30年9月に暫定2車線で供用開始し、人流、物流において大きな役割を果たしている。

また、平常時に加え、平成30年2月および令和3年1月の大雪などの災害時における機能強化を図る必要があることから、石川県境部の金津道路、牛ノ谷道路とあわせて、早期に4車線化することは極めて重要である。

引き続き、コスト縮減を図りながら事業を推進し、用地取得が完了していることから、早期の4車線化完成および完成時期の公表をお願いしたい。

◆ 沿線市町村の期待

■ 坂井市長

(取り組み)

①防災・物流

- ・国道8号線へのアクセスルートを確保する道路整備の推進。

②観光

- ・石川県加賀市、県内近隣市町と連携し、北陸新幹線と国道8号等の道路整備による、広域観光周遊ルートの誘客推進。

- ・県外からの誘客を期待して、県内「道の駅」連携によるイベントを推進。

③地域の活性化

- ・市の魅力や地域資源等を戦略的に広く市内外に情報発信し、地域活性化を目指すシティセールスの推進。

※ 国道8号福井バイパスの早期完成をお願いしたい。

(期待する効果)

①防災・物流

- ・災害時等の広域的な輸送機能の発揮。

②観光

- ・県内外からのアクセス向上に伴う、東尋坊、丸岡城等観光地の来客数増加。
- ・アクセス向上により観光地での長時間滞在や、越前加賀地域周遊など新たな観光コースの創設。

③地域の活性化

- ・令和6年春の北陸新幹線(金沢・敦賀間)開業期待効果による、移住・定住者の増加。
- ・市外へのアクセス向上による、定住者増加への期待。

◆ 沿線市町村の期待

■ あわら市長

平成30年2月に続き、令和3年1月にも大雪による交通障害が発生している。暫定2車線区間を早期に4車線化することは、正常時に加え、このような大雪などの災害時における機能強化を実現し、信頼性の向上と交通安全の確保につながる。

4車線化は、更なる企業立地の推進や生産性向上による経済成長の実現、広域的な周遊観光の促進など、地方創生を進めていくうえで極めて重要である。

事業効果を更に高めるためにも、4車線化を早期に完成させるとともに、令和元年度に事業化された石川県境部の早期の工事着手が必要である。

福井バイパスは、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。
引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

事業継続



No. 7
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
令和3年度第3回

一般国道8号
福井バイパス
【再評価】
(計算結果等参考資料)

令和3年9月
近畿地方整備局

新型コロナウイルス対策に伴う工事等の一時中止による
コスト、工期への影響は考慮していない

(再評価)

様式 1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道8号 福井バイパス
事業主体	近畿地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比 (B/C) = 1.8 (経済的純現在価値 (B-C) = 3252億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 5%) 残事業：費用便益比 (B/C) = 2 (経済的純現在価値 (B-C) = 87億円、経済的内部収益率 (EIRR) = 10.2%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 2519万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 38万人・時間/年 (6475万人・時間/年⇒6437万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について：一般国道8号 (主) 福井金津線・(県) 福井鯖江線・(主) 福井朝日武生線 (県) 三尾野別所線・(県) 三尾野鯖江 (県) 瓜生今福線・(主) 丸岡川西線・ 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 14万人・時間/年 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 0.3割削減
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	県道272号金津丸岡線 (坂井市丸岡町玄女) (旅行速度14.8km/h→改善見込み)
		<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上 の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	京福バス (芦原丸岡永平寺線・芦原丸岡線)
		<input checked="" type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	坂井市丸岡町～JR芦原温泉駅 (特急停車駅) (所要時間 : 19分→16分)
		<input checked="" type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	福井市～小松空港 (共用飛行場) (所要時間 : 104分→103分)
	物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	<input checked="" type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	あわら市、坂井市 (コシヒカリ、スイカ、大根等)、主な出荷先 : 福井市 (福井市中央卸売市場)	
	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		<input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		<input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		<input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である	
		<input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である	
		<input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	
		<input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	<input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり	
		<input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	福井市～越前市
		<input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する	
		<input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
<input checked="" type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる		あわら市～福井市(所要時間:51分→48分)	
個性ある地域の形成	<input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する		
	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	熊坂工業団地、金津中部工業団地、古屋石塚テクノパーク、坂井中部工業団地、福井県商工業団地、丸岡玄女農工団地、舟寄農工業団地	
	<input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	金津創作の森(年間観光客入り込み数:48千人/年 R2年)、丸岡城(年間観光客入り込み数:141千人/年 R2年)	
	<input type="checkbox"/> 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である		
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	<input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての区間に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	<input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
	安全で安心できるくらしの確保	<input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	あわら市～福井県立病院(三次救急医療施設)(所要時間:41分→38分)

3. 安全	安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		<input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量が100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	<input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		<input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	福井県地域防災計画（緊急交通路：広域交通規制路線） 道路防災情報webマップ（緊急輸送道路）
		<input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	国道8号、（主）福井金津線、（主）芦原丸岡線、（坂井市丸岡町～あわら市熊坂）
		<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		<input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
<input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する			
4. 環境	地球環境の保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量：2453.9t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道8号（主）福井金津線・（県）福井鯖江線・（主）福井朝日武生線（県）三尾野別所線・（県）三尾野鯖江（県）瓜生今福線・（主）丸岡川西線・ 排出削減量：14.51t/年、排出削減率：1割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてNOx排出増加量：8.94t/年
		<input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	（推計結果） 評価対象区間（現道／平行区間等）：一般国道8号（主）福井金津線・（県）福井鯖江線・（主）福井朝日武生線（県）三尾野別所線・（県）三尾野鯖江（県）瓜生今福線・（主）丸岡川西線・ 排出削減量：0.83t/年、排出削減率：1割削減 （バイパス事業の場合）バイパス等についてSPM排出増加量：0.52t/年
		<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	国道8号 あわら市中川（騒音レベル：夜間73db[H29.11]→夜間60db[H30.9]） 国道8号 あわら市瓜生（騒音レベル：夜間73db[H28.7]、改善見込み）、坂井市丸岡町堀水（騒音レベル：夜間70db[H29.11]、改善見込み）
		<input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		<input checked="" type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている	嶺北都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（地域間の交流・連携を支援）、坂井市総合計画（南北方面の広域道路ネットワークを形成）、あわら市都市計画マスタープラン（広域的な交流を支える広域連携軸）等
	その他	<input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

(再評価)

様式-2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道8号	福井バイパス	L=42.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
38,300	4車線	近畿地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	令和3年度		
単純合計	973億円	911億円	1,885億円
うち残事業分	75億円	79億円	154億円
基準年における 現在価値 (C)	3,860億円	298億円	4,158億円
うち残事業分	62億円	26億円	88億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	令和3年度			
供用年	令和11年度			
単年便益 (初年便益)	466億円	42億円	4.4億円	513億円
基準年における 現在価値 (B)	6,728億円	619億円	63億円	7,410億円
うち残事業分	164億円	7.4億円	3.0億円	175億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	1.8
経済的純現在価値（事業全体）	3,252億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.0%
費用便益比（残事業）	2.0
経済的純現在価値（残事業）	87億円
経済的内部収益率（残事業）	10.2%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	38,300台/日	±10%	1.5~2.1
事業費	75億円	±10%	1.8~1.8
事業期間	7年	±20%	1.7~1.9

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	38,300台/日	±10%	1.6~2.4
事業費	75億円	±10%	1.9~2.1
事業期間	7年	±20%	2.0~2.0

交通状況の変化

様式-3①

事業名：福井バイパス（事業全体）

（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (42.2km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	0	38,300	
	走行時間 ^{※2}	[分]	0	84	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	0.00	615.17	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道8号 (5.5km)	交通量	[台/日]	11,200	2,900
		走行時間	[分]	13	9
		走行時間費用	[億円/年]	30.23	4.26
	(主)福井金津線・(県)福井鯖江線・ (25.8km)	交通量	[台/日]	25,100	16,600
		走行時間	[分]	82	65
		走行時間費用	[億円/年]	370.40	187.77
	(主)福井朝日武生線 (26.2km)	交通量	[台/日]	16,000	11,700
		走行時間	[分]	64	54
		走行時間費用	[億円/年]	179.04	109.19
	(県)三尾野別所線・(県)三尾野鯖江 (12.6km)	交通量	[台/日]	9,700	4,900
		走行時間	[分]	28	24
		走行時間費用	[億円/年]	45.93	21.36
	(県)瓜生今福線・(主)丸岡川西線・ (7.4km)	交通量	[台/日]	11,100	2,700
		走行時間	[分]	19	14
		走行時間費用	[億円/年]	39.53	6.85
③その他道路合計 (2,803.0km)	走行時間費用	[億円/年]	5,030.71	4,285.94	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2,922.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,695.83	5,230.54	465.29

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

交通状況の変化

様式-3①

事業名：福井バイパス（残事業）

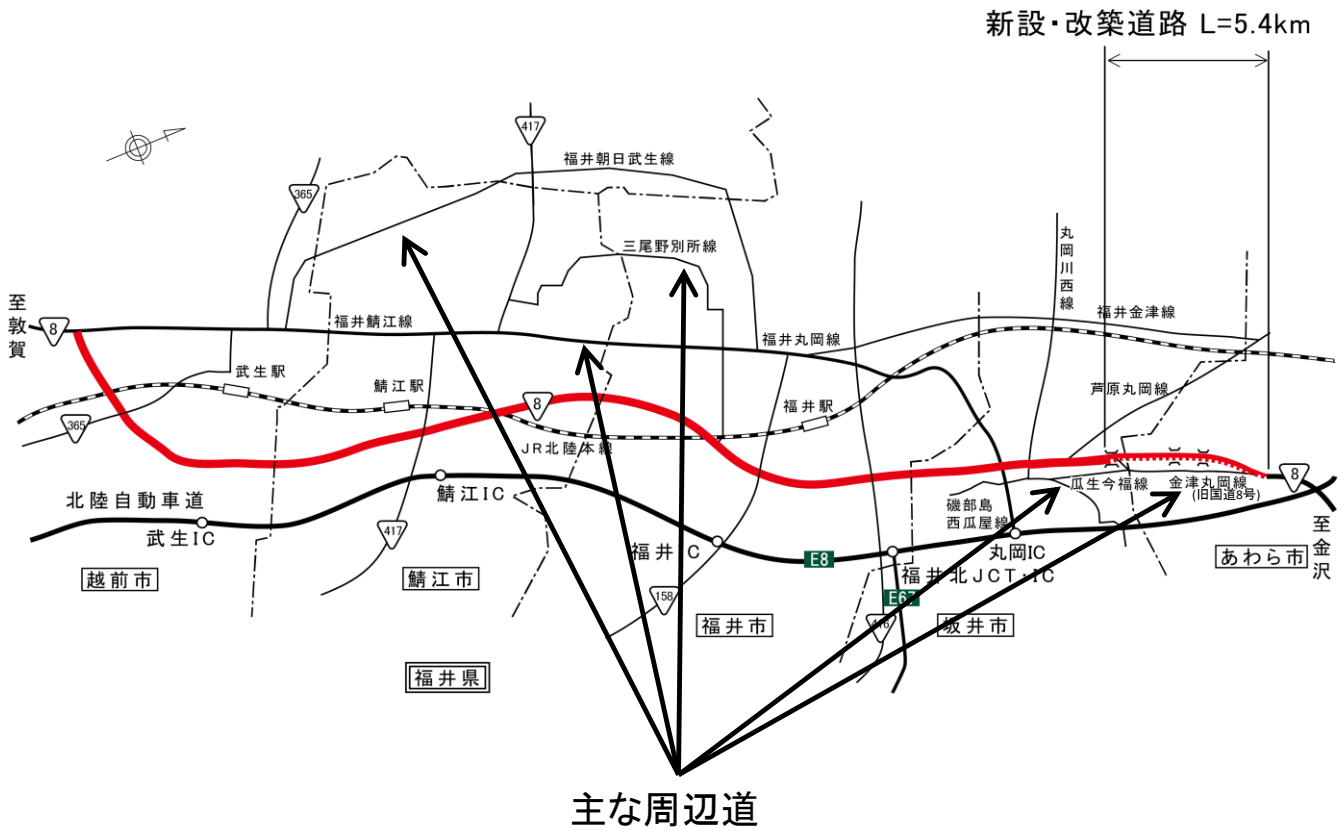
（推計時点 令和12年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 (5.4km)	交通量 ^{※1}	[台/日]	13,700	21,400	
	走行時間 ^{※2}	[分]	11	8	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	28.42	33.62	
②主な周辺道路 ^{※4}	一般国道8号 (4.2km)	交通量	[台/日]	10,000	3,100
		走行時間	[分]	9	7
		走行時間費用	[億円/年]	16.85	3.56
	(主)福井金津線・(県)福井鯖江線・ (24.8km)	交通量	[台/日]	17,000	17,100
		走行時間	[分]	62	63
		走行時間費用	[億円/年]	184.80	186.96
	(主)福井朝日武生線 (22.2km)	交通量	[台/日]	12,300	12,300
		走行時間	[分]	47	47
		走行時間費用	[億円/年]	97.99	98.35
	(県)三尾野別所線・(県)三尾野鯖江 (10.7km)	交通量	[台/日]	5,500	5,500
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	20.76	20.76
	(県)瓜生今福線・(主)丸岡川西線・ (7.4km)	交通量	[台/日]	2,800	2,700
		走行時間	[分]	14	14
		走行時間費用	[億円/年]	7.17	6.85
③その他道路合計 (2,848.0km)	走行時間費用	[億円/年]	4,885.57	4,880.44	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：2,922.7km	走行時間短縮便益	[億円/年]	5,241.56	5,230.54	11.01

- ※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること



費用便益分析の条件

事業名：福井バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	■	
	その他	□	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	令和3年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	■(R12)	
	複数時点での推計	□	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	■	
	整備の有無のいずれかのみ推計	□有 □無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	■ (H22センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	□	
	その他()	□	
開発交通量の考慮	無	■	
	有	□	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載	()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	□	
	転換率式を用いた配分	□	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	□	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	□	
	簡易手法	□	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	□
		山間部海岸部で併行道路が少ない	□
	その他()		
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)		
	その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)	■	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	□	
	最終配分の速度	■	
	採用理由を記載	分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。	
	その他()	□	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
	(考慮の場合、算出根拠を添付すること)			
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

		維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)					
		単価(億円)	延長(km)	単価(億円)			
		0.48	42.2	20.05			
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価単価	現在価値	単価単価	現在価値
-83年目	S 41	8.6464	35.8	3.30	80.68		
-82年目	S 42	8.3138	37.7	8.15	181.79		
-81年目	S 43	7.9941	39.8	3.45	70.19		
-80年目	S 44	7.6866	42.0	5.69	105.29		
-79年目	S 45	7.3910	44.9	8.20	136.67		
-78年目	S 46	7.1067	47.0	13.30	203.36		
-77年目	S 47	6.8333	50.2	18.74	271.83		
-76年目	S 48	6.5705	57.8	9.91	113.95		
-75年目	S 49	6.3178	69.0	10.83	100.40		
-74年目	S 50	6.0748	72.9	7.16	60.35		
-73年目	S 51	5.8412	79.1	11.56	86.42		
-72年目	S 52	5.6165	83.8	17.39	117.88		
-71年目	S 53	5.4005	87.4	17.39	108.78		
-70年目	S 54	5.1928	89.6	30.60	179.39		
-69年目	S 55	4.9931	95.3	17.00	90.12		
-68年目	S 56	4.8010	97.8	13.00	64.62		
-67年目	S 57	4.6164	98.9	16.10	76.09		
-66年目	S 58	4.4388	99.8	19.10	85.93		
-65年目	S 59	4.2681	101.8	24.60	104.34		
-64年目	S 60	4.1039	102.6	24.54	99.33		
-63年目	S 61	3.9461	104.4	33.88	129.63		
-62年目	S 62	3.7943	104.1	38.60	142.31		
-61年目	S 63	3.6484	104.7	51.40	181.26		
-60年目	H 1	3.5081	107.5	29.91	98.82		
-59年目	H 2	3.3731	109.9	15.88	49.34		
-58年目	H 3	3.2434	112.5	8.90	25.97		
-57年目	H 4	3.1187	114.1	16.60	45.93		
-56年目	H 5	2.9987	114.4	31.65	83.95		
-55年目	H 6	2.8834	114.3	36.36	92.82		
-54年目	H 7	2.7725	113.7	24.36	60.11		
-53年目	H 8	2.6658	113.2	7.58	18.07		
-52年目	H 9	2.5633	114.2	9.95	22.61		
-51年目	H 10	2.4647	113.6	38.87	85.34		
-50年目	H 11	2.3699	112.0	7.31	15.66		
-49年目	H 12	2.2788	110.7	26.16	54.50		
-48年目	H 13	2.1911	109.4	16.65	33.74		
-47年目	H 14	2.1068	107.6	13.59	26.93		
-46年目	H 15	2.0258	106.1	13.57	26.22		
-45年目	H 16	1.9479	105.0	13.95	26.19		
-44年目	H 17	1.8730	103.7	12.71	23.24		
-43年目	H 18	1.8009	103.0	15.53	27.49		
-42年目	H 19	1.7317	102.1	8.26	14.17		
-41年目	H 20	1.6651	101.6	9.83	16.30		
-40年目	H 21	1.6010	100.3	7.12	11.51		
-39年目	H 22	1.5395	98.6	5.72	9.04		
-38年目	H 23	1.4802	97.2	4.58	7.06		
-37年目	H 24	1.4233	96.4	12.15	18.16		
-36年目	H 25	1.3686	96.4	3.81	5.47		
-35年目	H 26	1.3159	98.7	13.36	18.03		
-34年目	H 27	1.2653	100.2	14.82	18.94		
-33年目	H 28	1.2167	100.3	21.30	26.14		
-32年目	H 29	1.1699	100.5	40.74	47.99		
-31年目	H 30	1.1249	100.4	8.47	9.61		
-30年目	R 1	1.0816	101.2	1.80	1.94		
-29年目	R 2	1.0400	101.2	0.91	0.95		
-28年目	R 3	1.0000	101.2	1.36	1.36		
-27年目	R 4	0.9615	101.2	1.36	1.31		
-26年目	R 5	0.9246	101.2	5.45	5.04		
-25年目	R 6	0.8890	101.2	10.00	8.89		
-24年目	R 7	0.8548	101.2	12.73	10.88		
-23年目	R 8	0.8219	101.2	13.18	10.83		
-22年目	R 9	0.7903	101.2	19.09	15.09		
-21年目	R 10	0.7599	101.2	12.73	9.67		
供用開始年次	R 11	0.7307	101.2			18.23	13.32
1年目	R 12	0.7026	101.2			18.23	12.81
2年目	R 13	0.6756	101.2			18.23	12.31
3年目	R 14	0.6496	101.2			18.23	11.84
4年目	R 15	0.6246	101.2			18.23	11.38
5年目	R 16	0.6006	101.2			18.23	10.95
6年目	R 17	0.5775	101.2			18.23	10.53
7年目	R 18	0.5553	101.2			18.23	10.12
8年目	R 19	0.5339	101.2			18.23	9.73
9年目	R 20	0.5134	101.2			18.23	9.36
10年目	R 21	0.4936	101.2			18.23	9.00
11年目	R 22	0.4746	101.2			18.23	8.65
12年目	R 23	0.4564	101.2			18.23	8.32
13年目	R 24	0.4388	101.2			18.23	8.00
14年目	R 25	0.4220	101.2			18.23	7.69
15年目	R 26	0.4057	101.2			18.23	7.39
16年目	R 27	0.3901	101.2			18.23	7.11
17年目	R 28	0.3751	101.2			18.23	6.84
18年目	R 29	0.3607	101.2			18.23	6.57
19年目	R 30	0.3468	101.2			18.23	6.32
20年目	R 31	0.3335	101.2			18.23	6.08
21年目	R 32	0.3207	101.2			18.23	5.85
22年目	R 33	0.3083	101.2			18.23	5.62
23年目	R 34	0.2965	101.2			18.23	5.40
24年目	R 35	0.2851	101.2			18.23	5.20
25年目	R 36	0.2741	101.2			18.23	5.00
26年目	R 37	0.2636	101.2			18.23	4.80
27年目	R 38	0.2534	101.2			18.23	4.62
28年目	R 39	0.2437	101.2			18.23	4.44
29年目	R 40	0.2343	101.2			18.23	4.27
30年目	R 41	0.2253	101.2			18.23	4.11
31年目	R 42	0.2166	101.2			18.23	3.95
32年目	R 43	0.2083	101.2			18.23	3.80
33年目	R 44	0.2003	101.2			18.23	3.65
34年目	R 45	0.1926	101.2			18.23	3.51
35年目	R 46	0.1852	101.2			18.23	3.38
36年目	R 47	0.1780	101.2			18.23	3.24
37年目	R 48	0.1712	101.2			18.23	3.12
38年目	R 49	0.1646	101.2			18.23	3.00
39年目	R 50	0.1583	101.2			18.23	2.89
40年目	R 51	0.1522	101.2			18.23	2.77
41年目	R 52	0.1463	101.2			18.23	2.67
42年目	R 53	0.1407	101.2			18.23	2.56
43年目	R 54	0.1353	101.2			18.23	2.47
44年目	R 55	0.1301	101.2			18.23	2.37
45年目	R 56	0.1251	101.2			18.23	2.28
46年目	R 57	0.1203	101.2			18.23	2.19
47年目	R 58	0.1157	101.2			18.23	2.11
48年目	R 59	0.1112	101.2			18.23	2.03
49年目	R 60	0.1069	101.2	-145.45	-15.55	18.23	1.95
合計				827.78	3860.37	911.36	297.57
単価事業費計				973.23		911.36	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名:一般国道8号 福井バイパス

				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.32	5.4	1.74	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-7年目	R 4	0.9615	101.2	1.36	1.31		
-6年目	R 5	0.9246	101.2	5.45	5.04		
-5年目	R 6	0.8890	101.2	10.00	8.89		
-4年目	R 7	0.8548	101.2	12.73	10.88		
-3年目	R 8	0.8219	101.2	13.18	10.83		
-2年目	R 9	0.7903	101.2	19.09	15.09		
-1年目	R 10	0.7599	101.2	12.73	9.67		
供用開始年次	R 11	0.7307	101.2			1.58	1.16
1年目	R 12	0.7026	101.2			1.58	1.11
2年目	R 13	0.6756	101.2			1.58	1.07
3年目	R 14	0.6496	101.2			1.58	1.03
4年目	R 15	0.6246	101.2			1.58	0.99
5年目	R 16	0.6006	101.2			1.58	0.95
6年目	R 17	0.5775	101.2			1.58	0.91
7年目	R 18	0.5553	101.2			1.58	0.88
8年目	R 19	0.5339	101.2			1.58	0.84
9年目	R 20	0.5134	101.2			1.58	0.81
10年目	R 21	0.4936	101.2			1.58	0.78
11年目	R 22	0.4746	101.2			1.58	0.75
12年目	R 23	0.4564	101.2			1.58	0.72
13年目	R 24	0.4388	101.2			1.58	0.69
14年目	R 25	0.4220	101.2			1.58	0.67
15年目	R 26	0.4057	101.2			1.58	0.64
16年目	R 27	0.3901	101.2			1.58	0.62
17年目	R 28	0.3751	101.2			1.58	0.59
18年目	R 29	0.3607	101.2			1.58	0.57
19年目	R 30	0.3468	101.2			1.58	0.55
20年目	R 31	0.3335	101.2			1.58	0.53
21年目	R 32	0.3207	101.2			1.58	0.51
22年目	R 33	0.3083	101.2			1.58	0.49
23年目	R 34	0.2965	101.2			1.58	0.47
24年目	R 35	0.2851	101.2			1.58	0.45
25年目	R 36	0.2741	101.2			1.58	0.43
26年目	R 37	0.2636	101.2			1.58	0.42
27年目	R 38	0.2534	101.2			1.58	0.40
28年目	R 39	0.2437	101.2			1.58	0.39
29年目	R 40	0.2343	101.2			1.58	0.37
30年目	R 41	0.2253	101.2			1.58	0.36
31年目	R 42	0.2166	101.2			1.58	0.34
32年目	R 43	0.2083	101.2			1.58	0.33
33年目	R 44	0.2003	101.2			1.58	0.32
34年目	R 45	0.1926	101.2			1.58	0.30
35年目	R 46	0.1852	101.2			1.58	0.29
36年目	R 47	0.1780	101.2			1.58	0.28
37年目	R 48	0.1712	101.2			1.58	0.27
38年目	R 49	0.1646	101.2			1.58	0.26
39年目	R 50	0.1583	101.2			1.58	0.25
40年目	R 51	0.1522	101.2			1.58	0.24
41年目	R 52	0.1463	101.2			1.58	0.23
42年目	R 53	0.1407	101.2			1.58	0.22
43年目	R 54	0.1353	101.2			1.58	0.21
44年目	R 55	0.1301	101.2			1.58	0.21
45年目	R 56	0.1251	101.2			1.58	0.20
46年目	R 57	0.1203	101.2			1.58	0.19
47年目	R 58	0.1157	101.2			1.58	0.18
48年目	R 59	0.1112	101.2			1.58	0.18
49年目	R 60	0.1069	101.2	0.00	0.00	1.58	0.17
合計				74.55	61.71	79.09	25.82
単純事業費計				74.55		79.09	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表（事業全体）

箇所名： 一般国道8号 福井バイパス

年次	R 3	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.7307	101.2	315.02	73.64	77.49	466.15	340.61	26.77	4.63	10.96	42.36	30.95	4.38	3.20	512.89	374.77
1年目	R 12	0.99197	0.99076	0.99801	0.99265	0.7026	101.2	314.75	72.55	77.99	465.29	326.91	26.75	4.56	11.03	42.34	29.75	4.37	3.07	511.99	359.73
2年目	R 13	0.99190	0.99067	0.99800	0.99259	0.6756	101.2	312.22	71.88	77.83	461.93	312.08	26.53	4.52	11.01	42.06	28.41	4.34	2.93	508.33	343.43
3年目	R 14	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.6496	101.2	309.69	71.21	77.68	458.58	297.89	26.32	4.47	10.99	41.78	27.14	4.31	2.80	504.66	327.83
4年目	R 15	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.6246	101.2	307.16	70.54	77.52	455.22	284.33	26.10	4.43	10.96	41.50	25.92	4.28	2.67	501.00	312.92
5年目	R 16	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.6006	101.2	304.63	69.87	77.36	451.87	271.39	25.89	4.39	10.94	41.22	24.76	4.24	2.55	497.33	298.70
6年目	R 17	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5775	101.2	302.11	69.20	77.21	448.51	259.02	25.67	4.35	10.92	40.94	23.64	4.21	2.43	493.67	285.09
7年目	R 18	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.5553	101.2	299.58	68.53	77.05	445.16	247.20	25.46	4.31	10.90	40.66	22.58	4.18	2.32	490.00	272.10
8年目	R 19	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.5339	101.2	297.05	67.86	76.90	441.81	235.88	25.24	4.26	10.88	40.38	21.56	4.15	2.21	486.34	259.65
9年目	R 20	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.5134	101.2	294.52	67.19	76.74	438.45	225.10	25.03	4.22	10.85	40.10	20.59	4.11	2.11	482.67	247.80
10年目	R 21	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4936	101.2	291.99	66.52	76.59	435.10	214.76	24.81	4.18	10.83	39.82	19.66	4.08	2.02	479.00	236.44
11年目	R 22	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4746	101.2	289.46	65.85	76.43	431.74	204.90	24.60	4.14	10.81	39.55	18.77	4.05	1.92	475.34	225.60
12年目	R 23	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4564	101.2	286.93	65.18	76.28	428.39	195.52	24.38	4.09	10.79	39.27	17.92	4.02	1.83	471.67	215.27
13年目	R 24	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.4388	101.2	284.40	64.51	76.12	425.03	186.50	24.17	4.05	10.77	38.99	17.11	3.99	1.75	468.01	205.36
14年目	R 25	0.99103	0.98950	0.99796	0.99187	0.4220	101.2	281.88	63.84	75.97	421.68	177.95	23.95	4.01	10.74	38.71	16.34	3.95	1.67	464.34	195.95
15年目	R 26	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.4057	101.2	279.35	63.17	75.81	418.32	169.71	23.74	3.97	10.72	38.43	15.59	3.92	1.59	460.68	186.90
16年目	R 27	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3901	101.2	276.82	62.50	75.66	414.97	161.88	23.52	3.93	10.70	38.15	14.88	3.89	1.52	457.01	178.28
17年目	R 28	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3751	101.2	274.29	61.83	75.50	411.62	154.40	23.31	3.88	10.68	37.87	14.21	3.86	1.45	453.35	170.05
18年目	R 29	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3607	101.2	271.76	61.16	75.35	408.26	147.26	23.09	3.84	10.66	37.59	13.56	3.83	1.38	449.68	162.20
19年目	R 30	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3468	101.2	269.23	60.48	75.19	404.91	140.42	22.88	3.80	10.63	37.31	12.94	3.79	1.32	446.01	154.68
20年目	R 31	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.3335	101.2	266.70	59.81	75.03	401.55	133.92	22.66	3.76	10.61	37.04	12.35	3.76	1.25	442.35	147.52
21年目	R 32	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.3207	101.2	264.17	59.14	74.88	398.20	127.70	22.45	3.72	10.59	36.76	11.79	3.73	1.20	438.68	140.69
22年目	R 33	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.3083	101.2	261.65	58.47	74.72	394.84	121.73	22.23	3.67	10.57	36.48	11.25	3.70	1.14	435.02	134.12
23年目	R 34	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2965	101.2	259.12	57.80	74.57	391.49	116.08	22.02	3.63	10.55	36.20	10.73	3.66	1.09	431.35	127.90
24年目	R 35	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2851	101.2	256.59	57.13	74.41	388.13	110.66	21.81	3.59	10.52	35.92	10.24	3.63	1.04	427.69	121.93
25年目	R 36	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2741	101.2	254.06	56.46	74.26	384.78	105.47	21.59	3.55	10.50	35.64	9.77	3.60	0.99	424.02	116.22
26年目	R 37	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2636	101.2	251.53	55.79	74.10	381.43	100.54	21.38	3.51	10.48	35.36	9.32	3.57	0.94	420.36	110.81
27年目	R 38	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2534	101.2	249.00	55.12	73.95	378.07	95.80	21.16	3.46	10.46	35.08	8.89	3.54	0.90	416.69	105.59
28年目	R 39	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2437	101.2	246.47	54.45	73.79	374.72	91.32	20.95	3.42	10.44	34.80	8.48	3.50	0.85	413.02	100.65
29年目	R 40	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2343	101.2	243.94	53.78	73.64	371.36	87.01	20.73	3.38	10.42	34.52	8.09	3.47	0.81	409.36	95.91
30年目	R 41	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2253	101.2	241.42	53.11	73.48	368.01	82.91	20.52	3.34	10.39	34.25	7.72	3.44	0.77	405.69	91.40
31年目	R 42	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.2166	101.2	238.89	52.44	73.33	364.65	78.98	20.30	3.29	10.37	33.97	7.36	3.41	0.74	402.03	87.08
32年目	R 43	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.2083	101.2	236.36	51.77	73.17	361.30	75.26	20.09	3.25	10.35	33.69	7.02	3.38	0.70	398.36	82.98
33年目	R 44	0.98919	0.98688	0.99787	0.99039	0.2003	101.2	233.83	51.10	73.02	357.95	71.70	19.87	3.21	10.33	33.41	6.69	3.34	0.67	394.70	79.06
34年目	R 45	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1926	101.2	231.30	50.43	72.86	354.59	68.29	19.66	3.17	10.31	33.13	6.38	3.31	0.64	391.03	75.31
35年目	R 46	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1852	101.2	228.77	49.76	72.71	351.24	65.05	19.44	3.13	10.28	32.85	6.08	3.28	0.61	387.37	71.74
36年目	R 47	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1780	101.2	226.24	49.09	72.55	347.88	61.92	19.23	3.08	10.26	32.57	5.80	3.25	0.58	383.70	68.30
37年目	R 48	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1712	101.2	223.71	48.42	72.39	344.53	58.98	19.01	3.04	10.24	32.29	5.53	3.21	0.55	380.03	65.06
38年目	R 49	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1646	101.2	221.19	47.75	72.24	341.17	56.16	18.80	3.00	10.22	32.01	5.27	3.18	0.52	376.37	61.95
39年目	R 50	0.98844	0.98576	0.99785	0.98980	0.1583	101.2	218.66	47.08	72.08	337.82	53.48	18.58	2.96	10.20	31.73	5.02	3.15	0.50	372.70	59.00
40年目	R 51	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1522	101.2	216.13	46.41	71.93	334.46	50.91	18.37	2.92	10.17	31.46	4.79	3.12	0.47	369.04	56.17
41年目	R 52	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1463	101.2	213.60	45.74	71.77	331.11	48.44	18.15	2.87	10.15	31.18	4.56	3.09	0.45	365.37	53.45
42年目	R 53	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1407	101.2	211.07	45.07	71.62	327.76	46.12	17.94	2.83	10.13	30.90	4.35	3.05	0.43	361.71	50.89
43年目	R 54	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1353	101.2	208.54	44.40	71.46	324.40	43.89	17.72	2.79	10.11	30.62	4.14	3.02	0.41	358.04	48.44
44年目	R 55	0.98773	0.98467	0.99782	0.98925	0.1301	101.2	206.01	43.73	71.31	321.05	41.77	17.51	2.75	10.09	30.34	3.95	2.99	0.39	354.38	46.10
45年目	R 56	0.98757	0.98443	0.99782	0.98913	0.1251	101.2	203.48	43.06	71.15	317.69	39.74	17.29	2.70	10.06	30.06	3.76	2.96	0.37	350.71	43.87
46年目	R 57	0.98742	0.98418	0.99781	0.98901	0.1203	101.2	200.96	42.39	71.00	314.34	37.81	17.08	2.66	10.04	29.78	3.58	2.93	0.35	347.05	41.75
47年目	R 58	0.98726	0.98393	0.99781	0.98889	0.1157	101.2	198.43	41.71	70.84	310.98	35.98	16.86	2.62	10.02	29.50	3.41	2.89	0.33	343.38	39.73
48年目	R 59	0.98709	0.98367	0.99780	0.98876	0.1112	101.2	195.90	41.04	70.69	307.63	34.21	16.65	2.58	10.00	29.22	3.25	2.86	0.32	339.71	37.78
49年目	R 60	0.98692	0.98340	0.99780	0.98864	0.1069	101.2	193.37	40.37	70.53	304.27	32.53	16.43	2.54	9.98	28.94	3.09	2.83	0.30	336.05	35.92
合計								12,763.94	2,840.31	3,716.15											

便益の現在価値算定表（残事業）

箇所名： 一般国道8号 福井バイパス

年次	年度 (基準年) R 3	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	R 11	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.7307	101.2	4.49	1.44	5.08	11.00	8.04	0.04	0.03	0.40	0.47	0.35	0.21	0.15	11.68	8.54
1年目	R 12	0.99197	0.99076	0.99801	0.99265	0.7026	101.2	4.48	1.42	5.11	11.01	7.74	0.04	0.03	0.41	0.47	0.33	0.20	0.14	11.69	8.21
2年目	R 13	0.99190	0.99067	0.99800	0.99259	0.6756	101.2	4.45	1.40	5.10	10.95	7.40	0.04	0.03	0.41	0.47	0.32	0.20	0.14	11.63	7.86
3年目	R 14	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.6496	101.2	4.41	1.39	5.09	10.89	7.08	0.04	0.03	0.41	0.47	0.31	0.20	0.13	11.57	7.51
4年目	R 15	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.6246	101.2	4.38	1.38	5.08	10.83	6.77	0.04	0.03	0.41	0.47	0.29	0.20	0.12	11.50	7.19
5年目	R 16	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.6006	101.2	4.34	1.36	5.07	10.77	6.47	0.04	0.03	0.40	0.47	0.28	0.20	0.12	11.44	6.87
6年目	R 17	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5775	101.2	4.30	1.35	5.06	10.72	6.19	0.04	0.03	0.40	0.47	0.27	0.20	0.11	11.38	6.57
7年目	R 18	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.5553	101.2	4.27	1.34	5.05	10.66	5.92	0.04	0.03	0.40	0.47	0.26	0.20	0.11	11.32	6.28
8年目	R 19	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.5339	101.2	4.23	1.32	5.04	10.60	5.66	0.04	0.03	0.40	0.46	0.25	0.19	0.10	11.26	6.01
9年目	R 20	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.5134	101.2	4.20	1.31	5.03	10.54	5.41	0.04	0.02	0.40	0.46	0.24	0.19	0.10	11.19	5.75
10年目	R 21	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4936	101.2	4.16	1.30	5.02	10.48	5.17	0.04	0.02	0.40	0.46	0.23	0.19	0.09	11.13	5.49
11年目	R 22	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4746	101.2	4.12	1.28	5.01	10.42	4.94	0.04	0.02	0.40	0.46	0.22	0.19	0.09	11.07	5.25
12年目	R 23	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4564	101.2	4.09	1.27	5.00	10.36	4.73	0.04	0.02	0.40	0.46	0.21	0.19	0.09	11.01	5.02
13年目	R 24	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.4388	101.2	4.05	1.26	4.99	10.30	4.52	0.04	0.02	0.40	0.46	0.20	0.19	0.08	10.94	4.80
14年目	R 25	0.99103	0.98950	0.99796	0.99187	0.4220	101.2	4.02	1.25	4.98	10.24	4.32	0.04	0.02	0.40	0.46	0.19	0.19	0.08	10.88	4.59
15年目	R 26	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.4057	101.2	3.98	1.23	4.97	10.18	4.13	0.04	0.02	0.40	0.46	0.18	0.18	0.07	10.82	4.39
16年目	R 27	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3901	101.2	3.94	1.22	4.96	10.12	3.95	0.04	0.02	0.40	0.45	0.18	0.18	0.07	10.76	4.20
17年目	R 28	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3751	101.2	3.91	1.21	4.95	10.06	3.77	0.04	0.02	0.39	0.45	0.17	0.18	0.07	10.70	4.01
18年目	R 29	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3607	101.2	3.87	1.19	4.94	10.00	3.61	0.03	0.02	0.39	0.45	0.16	0.18	0.06	10.63	3.84
19年目	R 30	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3468	101.2	3.84	1.18	4.93	9.94	3.45	0.03	0.02	0.39	0.45	0.16	0.18	0.06	10.57	3.67
20年目	R 31	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.3335	101.2	3.80	1.17	4.92	9.89	3.30	0.03	0.02	0.39	0.45	0.15	0.18	0.06	10.51	3.50
21年目	R 32	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.3207	101.2	3.76	1.15	4.91	9.83	3.15	0.03	0.02	0.39	0.45	0.14	0.17	0.06	10.45	3.35
22年目	R 33	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.3083	101.2	3.73	1.14	4.90	9.77	3.01	0.03	0.02	0.39	0.45	0.14	0.17	0.05	10.39	3.20
23年目	R 34	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2965	101.2	3.69	1.13	4.89	9.71	2.88	0.03	0.02	0.39	0.44	0.13	0.17	0.05	10.32	3.06
24年目	R 35	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2851	101.2	3.66	1.11	4.88	9.65	2.75	0.03	0.02	0.39	0.44	0.13	0.17	0.05	10.26	2.93
25年目	R 36	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2741	101.2	3.62	1.10	4.87	9.59	2.63	0.03	0.02	0.39	0.44	0.12	0.17	0.05	10.20	2.80
26年目	R 37	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2636	101.2	3.58	1.09	4.86	9.53	2.51	0.03	0.02	0.39	0.44	0.12	0.17	0.04	10.14	2.67
27年目	R 38	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2534	101.2	3.55	1.08	4.85	9.47	2.40	0.03	0.02	0.39	0.44	0.11	0.17	0.04	10.07	2.55
28年目	R 39	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2437	101.2	3.51	1.06	4.84	9.41	2.29	0.03	0.02	0.39	0.44	0.11	0.16	0.04	10.01	2.44
29年目	R 40	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2343	101.2	3.48	1.05	4.83	9.35	2.19	0.03	0.02	0.38	0.44	0.10	0.16	0.04	9.95	2.33
30年目	R 41	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2253	101.2	3.44	1.04	4.82	9.29	2.09	0.03	0.02	0.38	0.43	0.10	0.16	0.04	9.89	2.23
31年目	R 42	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.2166	101.2	3.40	1.02	4.81	9.23	2.00	0.03	0.02	0.38	0.43	0.09	0.16	0.03	9.83	2.13
32年目	R 43	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.2083	101.2	3.37	1.01	4.80	9.17	1.91	0.03	0.02	0.38	0.43	0.09	0.16	0.03	9.76	2.03
33年目	R 44	0.98919	0.98688	0.99787	0.99039	0.2003	101.2	3.33	1.00	4.79	9.11	1.83	0.03	0.02	0.38	0.43	0.09	0.16	0.03	9.70	1.94
34年目	R 45	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1926	101.2	3.30	0.98	4.78	9.06	1.74	0.03	0.02	0.38	0.43	0.08	0.15	0.03	9.64	1.86
35年目	R 46	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1852	101.2	3.26	0.97	4.77	9.00	1.67	0.03	0.02	0.38	0.43	0.08	0.15	0.03	9.58	1.77
36年目	R 47	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1780	101.2	3.22	0.96	4.76	8.94	1.59	0.03	0.02	0.38	0.43	0.08	0.15	0.03	9.51	1.69
37年目	R 48	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1712	101.2	3.19	0.94	4.74	8.88	1.52	0.03	0.02	0.38	0.42	0.07	0.15	0.03	9.45	1.62
38年目	R 49	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1646	101.2	3.15	0.93	4.73	8.82	1.45	0.03	0.02	0.38	0.42	0.07	0.15	0.02	9.39	1.55
39年目	R 50	0.98844	0.98576	0.99785	0.98980	0.1583	101.2	3.12	0.92	4.72	8.76	1.39	0.03	0.02	0.38	0.42	0.07	0.15	0.02	9.33	1.48
40年目	R 51	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1522	101.2	3.08	0.91	4.71	8.70	1.32	0.03	0.02	0.38	0.42	0.06	0.15	0.02	9.27	1.41
41年目	R 52	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1463	101.2	3.04	0.89	4.70	8.64	1.26	0.03	0.02	0.37	0.42	0.06	0.14	0.02	9.20	1.35
42年目	R 53	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1407	101.2	3.01	0.88	4.69	8.58	1.21	0.03	0.02	0.37	0.42	0.06	0.14	0.02	9.14	1.29
43年目	R 54	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1353	101.2	2.97	0.87	4.68	8.52	1.15	0.03	0.02	0.37	0.42	0.06	0.14	0.02	9.08	1.23
44年目	R 55	0.98773	0.98467	0.99782	0.98925	0.1301	101.2	2.94	0.85	4.67	8.46	1.10	0.03	0.02	0.37	0.41	0.05	0.14	0.02	9.02	1.17
45年目	R 56	0.98757	0.98443	0.99782	0.98913	0.1251	101.2	2.90	0.84	4.66	8.40	1.05	0.03	0.02	0.37	0.41	0.05	0.14	0.02	8.95	1.12
46年目	R 57	0.98742	0.98418	0.99781	0.98901	0.1203	101.2	2.86	0.83	4.65	8.34	1.00	0.03	0.02	0.37	0.41	0.05	0.14	0.02	8.89	1.07
47年目	R 58	0.98726	0.98393	0.99781	0.98889	0.1157	101.2	2.83	0.81	4.64	8.28	0.96	0.03	0.02	0.37	0.41	0.05	0.14	0.02	8.83	1.02
48年目	R 59	0.98709	0.98367	0.99780	0.98876	0.1112	101.2	2.79	0.80	4.63</											

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道8号	福井バイパス	4	42.2km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				64,548	
	改良費				36,514	
		土工	m ³	2,833,000	16,387	切土、盛土
		軟弱地盤改良工	式	1	10,075	
		深礎工	本			
		法面工	式	1	296	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	3,483	補強土壁、L型擁壁、重力式擁壁、ブロック積擁壁等
		施設工	式			
		函渠工	式	1	6,273	
		排水工	式			
		情報管路工	Km			
		雑工	式			
	橋梁費				18,270	
		橋梁	m	8,130	18,270	連続高架橋12橋 PC橋16橋 鋼橋17橋
	トンネル費					
		NATM	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				7,116	
		車道舗装	m ²	1,063,402	7,116	新設面積(1,063,402m ²)
		歩道舗装	m ²			
	付帯施設費				2,648	
		付帯工事費	式	1	2,648	標識工、防護柵工、道路照明等
②	用地及補償費				28,424	
	用地費		m ²	55,610	14,545	
		宅地	m ²	215,710	3,128	
		田畑	m ²	992,250	11,380	
		山林・原野	m ²	31,040	37	
		その他	m ²			
	補償費		式	1	13,879	
③	間接経費		式	1	7,528	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				100,500	

事業全体

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道8号	福井バイパス	4	42.2km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	42.2	22,200	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	78,050	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			100,250	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道8号	福井バイパス	4	5.4km

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考	
①工事費			式	1	7,992		
	改良費		式	1	7,082		
		土工	m3	120,000	4,190	切土、盛土	
		軟弱地盤改良工	式	1	2,321		
		深礎工	本				
		法面工	式	1	8	切土法面、盛土法面	
		擁壁工	式	1	97	重力式擁壁、ブロック積擁壁等	
		施設工	式				
		函渠工	式	1	466		
		排水工	式				
		情報管路工	Km				
	雑工	式					
	橋梁費					640	
		橋梁	m	121	640	PC橋2橋	
	トンネル費						
		NATM	m				
	IC・JCT費						
		IC	箇所				
		JCT	箇所				
	舗装費					197	
車道舗装		m ²	44,000	197	新設面積(44,000m ²)		
歩道舗装		m ²					
付帯施設費					73		
	付帯工事費	式	1	73	標識工、防護柵工、道路照明等		
②用地及補償費	用地費		m ²				
		宅地	m ²				
		田畑	m ²				
		山林・原野	m ²				
	その他	m ²					
補償費	式						
③間接経費		式	1	208	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費		
全体事業費					8,200		

残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道8号	福井バイパス	4	5.4km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	5.4	2,250	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	6,450	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			8,700	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。

国近整企画第57号
令和3年8月31日

福井県知事 殿

近畿地方整備局長
(公印省略)

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、令和3年9月22日(水)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、令和3年9月14日(火)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・お問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(別紙)

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道161号愛発除雪拡幅	事業継続	
一般国道8号福井バイパス	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

土政推第 125号
令和3年9月6日

近畿地方整備局長 様

福井県知事 杉本 達治

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

令和3年8月31日付け国近整企画第57号で照会のありました標記の件について、下記のとおり回答します。

記

- 1 国道161号愛発除雪拡幅の対応方針(原案)「事業継続」については異存ありません。
国道161号については、これまで大雪等により通行止めが多く発生しているため、安全かつ安定的に交通が確保されるよう、早期完成をお願いしたい。
- 2 国道8号福井バイパスの対応方針(原案)「事業継続」については異存ありません。
国道8号のあわら市笹岡～坂井市丸岡町玄女間5.4kmについては、平成30年9月に暫定2車線で供用開始し、人流、物流において大きな役割を果たしている。
また、平常時に加え、平成30年2月および令和3年1月の大雪などの災害時における機能強化を図る必要があることから、石川県境部の金津道路、牛ノ谷道路とあわせて、早期に4車線化することは極めて重要である。
引き続き、コスト縮減を図りながら事業を推進し、用地取得が完了していることから、早期の4車線化完成および完成時期の公表をお願いしたい。